

平成26年12月9日

各位

株式会社池田泉州銀行

**平成26年度 ニュービジネス助成金
“地域起こし”大賞 1プラン
同優秀賞 3プラン・同奨励賞 8プラン 採択!**

株式会社池田泉州銀行（頭取 藤田博久）では、地域起こし策の一環として、平成15年4月から、新規性、独創性に富む技術やビジネスプランを有する企業・起業家の発掘・支援を目指した「ニュービジネス助成金」をスタートし、京阪神の企業や起業家に広く認知され、定着してまいりました。

以来、今回を含む全15回で1,630件にもものぼるビジネスプランの応募をいただいております。

本年度は、大阪府、兵庫県、京都府、和歌山県にわたる幅広い地域および幅広い分野から、124プランの応募があり、新規性、独創性あふれるプランの中から、産学官連携（関西の各大学、公的研究機関、ベンチャー支援機関等）による『ニュービジネス目利き委員会』での評価・審査を経て、本日“地域起こし”大賞・同優秀賞・同奨励賞を決定いたしました。

選出にあたり各審査員からは、受賞された企業の技術・ビジネスプランに対しまして「今回も非常に高いレベル」との評価をいただきました。

今回の決定を含め、表彰企業の総数は166社、助成金の総額は1億2千万円を超える規模になりました。

“地域起こし”大賞（1プラン）、同優秀賞（3プラン）、同奨励賞（8プラン）は別紙の通りです。

本日、「ビジネス・エンカレッジ・フェア2014」の会場（大阪国際会議場）において、“地域起こし”大賞・同優秀賞・同奨励賞のプラン内容を展示するとともに、各賞の授与式を執り行いました。

ニュービジネス助成金について

池田泉州銀行は平成15年4月、地元経済の活性化に貢献すべく、研究開発型事業・ニュービジネス事業への積極的な支援・育成を目指した、“地域起こし”制度の一環として当助成金を創設いたしました。

近畿の金融機関として初めて、**新規性・独創性ある技術やビジネスプラン**を一般から公募し、産学官連携の「ニュービジネス目利き委員会」による**新規性・独創性・市場性・将来性等**の総合評価をとおして、優秀なプランに対し「**“地域起こし”大賞300万円**」を最高に、**年間12プラン**を目途に、**総額1,000万円程度**をお贈りしています。

【“地域起こし” 大賞 (1プラン) 300万円】

企業名	プラン名
クオンタムバイオシステムズ株式会社 (大阪府大阪市) 代表取締役 本蔵 俊彦	1 分子 DNA・RNA シークエンサーの実用化開発

【“地域起こし” 優秀賞 (3プラン) 各100万円】

企業名	プラン名
DigitAddress 株式会社 (大阪府大阪市) 代表取締役 王 偉	顧客情報を守る「個人情報(住所等)暗号化」サービス
企業名	プラン名
伏虎金属工業株式会社 (和歌山県和歌山市) 代表取締役 前田 寛二	生産工程を劇的に変える、脱泡機能付き非接触ポンプ(デフォーミングポンプ)の提案
企業名	プラン名
株式会社ライトニックス (兵庫県西宮市) 代表取締役 福田 光男	痛みを伴わない世界初の植物性樹脂製ワクチン針の事業化

【“地域起こし”奨励賞（8プラン）各50万円】

企業名	プラン名
株式会社XS （大阪府大阪市） 代表取締役 柴田 敬介	全国 1,030 の道の駅を起点とした地方活性化プロジェクト「みちグル」
企業名	プラン名
株式会社片木アルミニウム製作所 （大阪府泉南市） 代表取締役社長 片木 威	絶縁被膜付きアルミニウム条の開発
企業名	プラン名
Quadcept 株式会社 （大阪府大阪市） 代表取締役 仲田 徹	クラウド型電子CAD、Quadcept の開発 The future of Electric CAD(電子CADの未来)
企業名	プラン名
株式会社クロスエフェクト （京都府京都市） 代表取締役 竹田 正俊	精密心臓シミュレーターによる臨床現場における 「心臓手術シミュレーション」
企業名	プラン名
CONNEXX SYSTEMS 株式会社 （京都府京都市） 代表取締役社長 塚本 壽	中小ビルの耐災害性を向上させる、異種電池の 結合「バインド電池」の開発及び量産
企業名	プラン名
GLM 株式会社 （京都府京都市） 代表取締役 小間 裕康	スポーツEVプラットフォームビジネスの確立 「KYOTO 生産方式」によるモジュール化戦略 で世界にGLMのプラットフォームを販売
企業名	プラン名
ドクター・オブ・ジ・アース株式会社 （大阪府大阪市） 代表取締役 河村 賢造	全国初！産直野菜3チャンネル型販売システム 「のら産直システム」の開発
企業名	プラン名
株式会社ポラリス （兵庫県宝塚市） 代表取締役 森 剛士	リハビリ特化型のシニアフィットネス

【ニュービジネス助成金 応募件数・受賞件数の推移について】

参 考

第1回 (15年上期)	第2回 (15年下期)	第3回 (16年上期)	第4回 (16年下期)	第5回 (17年上期)	第6回 (17年下期)	第7回 (18年)	第8回 (19年)
86件	72件	84件	62件	87件	48件	167件	116件
10件	10件	10件	10件	10件	5件	13件	12件

第9回 (20年)	第10回 (21年)	第11回 (22年)	第12回 (23年)	第13回 (24年)	第14回 (25年)	第15回 (26年)	合計
156件	132件	144件	115件	132件	105件	124件	1,630件
12件	12件	13件	12件	12件	13件	12件	166件

※第7回（平成18年度）より年1回募集

【第15回 ニュービジネス助成金公募結果について】

分野別内訳		
ものづくり	34件	27%
バイオ・医療	18件	15%
環境・エネルギー	12件	10%
IT・通信技術	24件	19%
サービス・福祉 その他	36件	29%
合計	124件	100%

地域別		
大阪府	84件	70%
兵庫県	20件	17%
京都府	18件	11%
和歌山県	2件	2%
合計	124件	100%

企業・個人		
企業	104件	84%
個人	20件	16%
合計	124件	100%

以上